

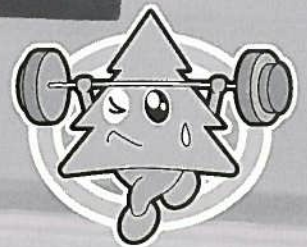
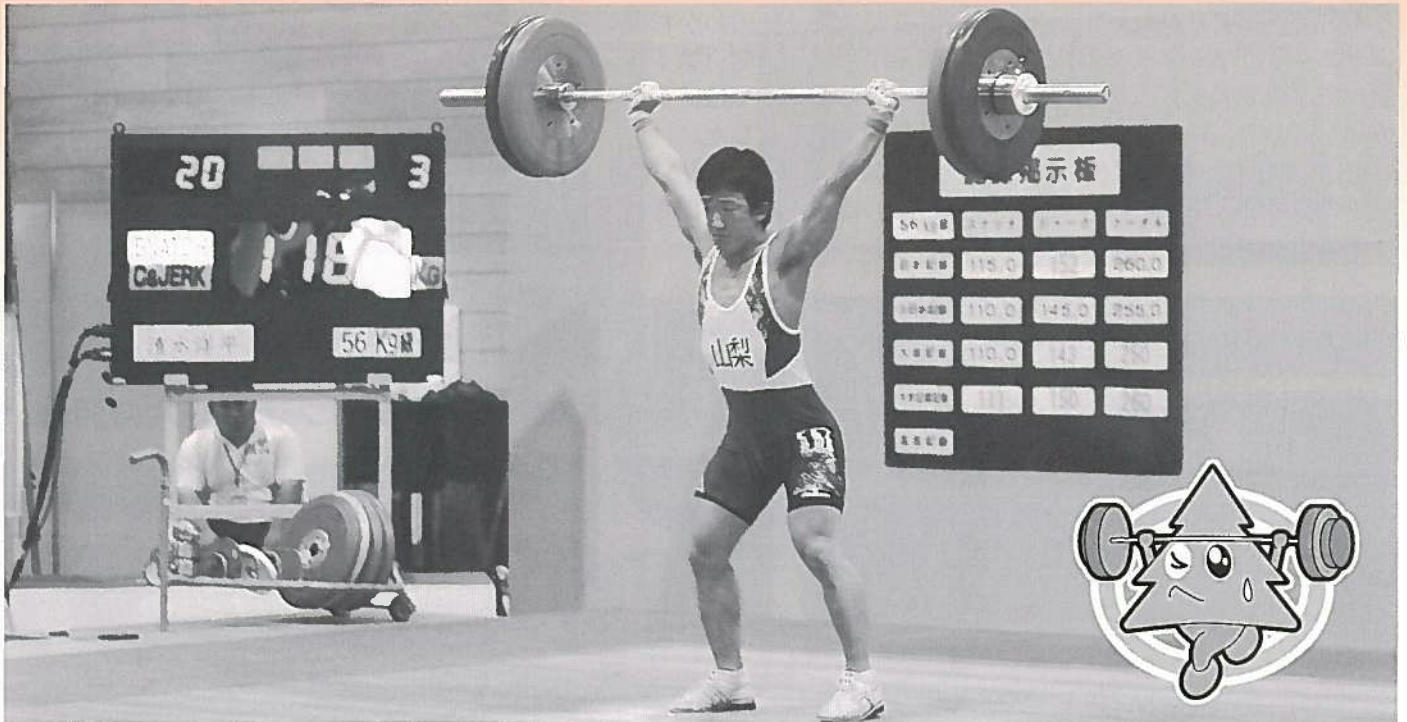
八郎潟

広報

平成19年

11月

No.569



成年の部56kg級スナッチで日本新・大会新・大学新記録を出した清水洋平さん（山梨県）



少年の部94kg級クリーン&ジャークで大会新・高校新を出した白石宏明さん（福岡県）

秋田わか杉国体

ウエイトリフティング競技会

～日本新・大会新・大学新・高校新記録が出ました～

9月29日から10月3日の5日間、八郎潟中学校体育館、八郎潟町町民体育館において秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技会が開催されました。

大会中、成年の部56kg級では、清水洋平さん（山梨県）がスナッチ競技で日本新・大会新・大学新記録を出しました。また、少年の部94kg級では、白石宏明さん（福岡県）がクリーン&ジャークで大会新・高校新を出すなど素晴らしい大会となりました。

本県の選手も大いに活躍し、秋田わか杉国体は成功裡に終わりました。



秋田わか杉国体 ウエイトリフティング競技会 成功裡に終わりました

秋田わか杉国体は、9月29日に秋田県立陸上競技場において、天皇皇后両陛下をお迎えし総合開会式が行われ、9月30日から10月9日まで県内各地で各種競技が行われました。

本町でも9月29日から10月3日までの5日間、秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技会は、八郎瀧中学校体育館（第1会場）では成年の部、八郎瀧町町民体育館（第2会場）では、少年の部が行われ、新記録が出るなど大いに盛り上がりしました。

46年ぶりに行われた国体での本県の成績は、男子の天皇杯、女子の皇后杯ともに優勝を飾りました。これは、本県で開催された国体では、初の快挙となりました。



国体歓迎フェスティバル

第8回女のまつりも盛大に開催

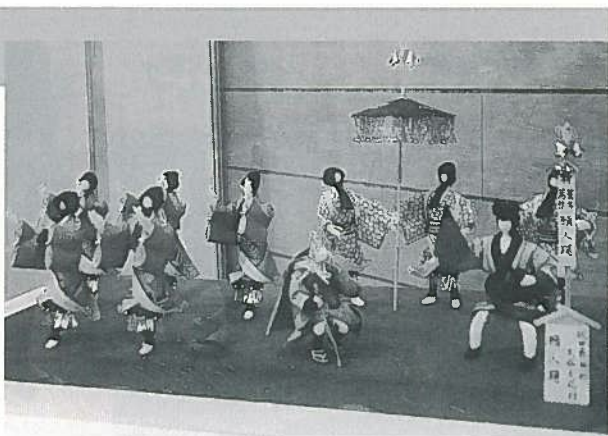
競技前日の9月29日、八郎瀧中学校グラウンドを会場に、第8回女のまつり国体歓迎フェスティバルが開催され、歌や踊りなどが行われ、試合前に大会会場を訪れた各都道府県の監督、選手なども参加しておりました。



和紙人形「願人踊」を中学校体育館に展示

石井タエ子さんが2年がかりで製作

国体期間中、八郎瀧中学校体育館には、本町の石井タエ子さん（中嶋）が和紙で作った「願人踊」人形を飾りました。石井さんは、秋田市の和紙人形作家 草薙郷子さんの指導のもと、約2年の歳月をかけ秋田県無形民俗文化財「願人踊」の和紙人形を完成させました。石井さんは、「国体に間に合って本当にうれしかったです。夫も願人踊に携わっており家族全員での大作を完成することができ本当によかったです」と声をはずませながら話しておりました。



第62回秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技会オープニング

本町の秋田県無形民俗文化財「願人踊」を競技ステージで披露（八郎瀧中学校体育館）



10月2日

三笠宮寛仁親王殿下第二女子瑤子女王殿下が八郎瀉中学校体育館にてウエイトリフティング競技を観戦されました。



観戦されている
瑤子女王殿下



9月30日

天皇皇后両陛下が本町を通過されました。



エール薬局前



秋田わか杉国体へご来県になり、総合開会式にご参加され、三種町のバスケットボールを見学後、五城目町役場での休憩のため本町を通過されました。

たくさんの町民の皆さんが奉迎されました。

全国各地からの選手団を出迎え（八郎瀉駅前）



秋田県選手団もがんばりました

成年男子

56kg級 保坂 恵輔
(県総合公社武道館)

3位 スナッチ 98kg
6位 クリーン&ジャーク 121kg
4位 トータル 219kg

85kg級 田中 裕人
(法大)

3位 スナッチ 132kg
2位 クリーン&ジャーク 171kg
3位 トータル 303kg

105kg級 高橋 俊郎
(県体協)

7位 スナッチ 139kg
8位 クリーン&ジャーク 175kg
8位 トータル 314kg

少年男子

85kg級 菊地 雅史
(男鹿海洋高)

3位 スナッチ 104kg
3位 クリーン&ジャーク 137kg
2位 トータル 241kg

105kg級 藤原 和朋
(能代工高)

7位 スナッチ 107kg
5位 クリーン&ジャーク 135kg
6位 トータル 242kg

105kg級 川村 祐介
(金足農高)

6位 スナッチ 108kg
6位 クリーン&ジャーク 138kg
6位 トータル 246kg



秋田わか杉国体

9月30日～10月3日

ウエイトリフディング競技会



このたびの大会では、中学生をはじめたくさんのボランティアの方々にご協力いただきありがとうございました。ここでは大会期間中の色々な場面をスナップで紹介いたします。



▶ 駅前での総合案内所担当のボランティアの皆さん



▶▶ 案内もていねいに!!



▶ 売店も大にぎわい



▶ うたせ汁もふるまわれました



▶ マスコミによるインタビューの様子



▶ 八郎瀧町民体育館には湖東地区消防署による救急救護所を設置



▶ 表彰式では緊張しながらもがんばりました





▶シャトルバス担当
携帯電話で出発について連絡



◀ドリンク担当ボランティアの皆さん

▶大会新・高校生の記録に喜ぶ福岡県
選手団の皆さん



◀千葉県選手団の皆さんにのぼりプレ
ゼント



◀太いももだなく

▶神奈川県団長の元柔道オリンピック選
手山下泰裕さんも会場に



◀イケメン白石君と中学生式典ボランティア

▶福岡県選手団と中学生シャトルバス担
当ボランティア



◀香川県選手団と輸送交通担当



高度浄水処理施設町民説明会

～各会場では質問、意見など多数ありました～

10月9日から21日までの7日間、町内の7カ所で高度浄水処理施設町民説明会を行い、総数で約130人が参加されました。

昨年の夏、アオコの影響により馬場目川からの取水ができなくなり、町民の皆様にも大変ご迷惑をおかけしました。このようなことがないように今年、馬場目川の河口、竜馬橋付近へ特製フェンスを設置しました。しかし、町では、今後の対策について、高度浄水処理施設の検討を行っており、このたび説明会を行いました。

高度浄水処理施設町民説明会



高度浄水処理水とは

■高度浄水処理水の効果

高度浄水処理は、現在考えられる汚染物質に対して、従来の浄水処理より格段に優れた除去効果を発揮し、安全でおいしく、安心して飲める水道水をつくることができます。

1. アオコのカビ臭をほぼ完全に除去
2. トリハロメタンの大幅な低減
3. トリハロメタン以外の有機物質の大幅な低減
4. 感染性微生物に対してもさらに安全性を確保
5. 農薬などの微量化学物質をはじめほとんど全ての物質の低減に効果
6. カルキ臭がほとんど取れる

※トリハロメタン 水道水中のトリハロメタンは、浄水場での塩素消毒の際、有機物質と反応して生成されている。また、発ガン性も疑われております。

■オゾン処理とは

オゾンは空気中の酸素から作られた気体、強い殺菌力を持っています。そのため水中のカビ臭などを分解することができます。また、マンガンの酸化や水の消毒にも役立ちます。

粒状活性炭処理と組み合わせることで、カビ臭はほぼ完全に取り除かれ、トリハロメタンも大幅に低減されます。現在の凝集沈殿と急速濾過（砂濾過処理）に加え、安全性が高められます。

■粒状活性炭処理とは

粒状活性炭は一粒一粒ほぼ砂に等しい大きさですが、目に見えない小さな穴が無数にあっています。

水の中に溶け込んでいる臭いの原因となる有機物質やトリハロメタンの原因となる物質などは、この穴の中に取り込まれ除去されます。

■この処理を導入することで

1 m³あたり20円の値上げ

現在の水道料金を値上げすることになります。料金表は次のとおりです。

+++++ 水道料金早見表 +++++

使用量 (m ³)	現行料金 (220円/m ³)	新料金 (240円/m ³)	値上額 (月額)	
基本料金	5	1,100円	1,200円	100円
基本+超過5	10	2,200円	2,400円	200円
基本+超過10	15	3,300円	3,600円	300円
基本+超過15	20	4,400円	4,800円	400円
基本+超過20	25	5,500円	6,000円	500円
基本+超過25	30	6,600円	7,200円	600円
基本+超過30	35	7,700円	8,400円	700円
基本+超過35	40	8,800円	9,600円	800円
基本+超過40	45	9,900円	10,800円	900円
基本+超過45	50	11,000円	12,000円	1,000円

高度浄水処理施設の詳細については、広報11月号へ折込される「高度浄水処理について」のチラシをご覧ください。

高度浄水処理施設町民説明会での主な質問、意見



- ・10月9日(火) 寿山荘 参加者13人
- ・10月10日(水) 一日市コミュニティ防災センター 参加者15人
- ・10月11日(木) ロマンの里 参加者20人
- ・10月12日(金) 夜叉袋児童館 参加者8人
- ・10月15日(月) 高岡コミュニティセンター 参加者15人
- ・10月16日(火) 川崎多目的集会所 参加者22人
- ・10月21日(日) ロマンの里 参加者30人

高度浄水処理施設についての問い合わせについては 役場 産業建設課 上下水道班 ☎875-5811

平成18年度 決算が認定されました

実質公債費比率24.9%、起債制限比率が17.0%

依然として公債費が財政を圧迫。厳しい状況ながらも来年度以降は緩やかに下降の見込み

このほど、平成18年度決算が9月定例会において認定されました。平成18年度決算の主な特徴は、歳入で自主財源である町税が対前年度比1・3%の減、また依存財源の地方交付税が1・0%の減となりました。また、国庫支出金においても、大規模事業である中央線道路整備事業の完了などにより対前年度比18・2%の減となりました。これらの不足分を基金の取り崩しや財産売却収入等で補っており、総額で対前年度比3・9%減の28億2,357万9千円となりました。

このほか、町債では区市町村振興資金の自立元気棒（無利子）を活用して、既発地方債の借換債（5,730万円）を実施し、平成19年度以降の公債費の利息償還額を抑制しました。

一方、歳出においては、公債費（借換債含む）が対前年度比9・2%の増で歳出総額の21%と依然として高い割合を示しており、このピークは平成19年度まで続き、その後緩やかに下降します。この公債費分を人件費や物件費、その他の経費で抑えたことにより、総額では対前年度比5・7%減の27億4,766万6千円で、この結果、実質収支額は1億1,81万3千円となりました。

また、各比率については、経常収支比率は94・7%から95・6%、公債費比率は22・5%から21・4%、起債制限比率は16・0%から17・0%、さらに実質公債費比率においては24・2%から24・9%と非常に高い数値を示しています。このようなことから、依然として公債費が財政を大きく圧迫している状況となっていますが、平成19年度以降は公債費の負担割合が減ることから各比率も徐々に下降しますが、今後、新規事業による地方債の発行を抑制していくことが課題となります。

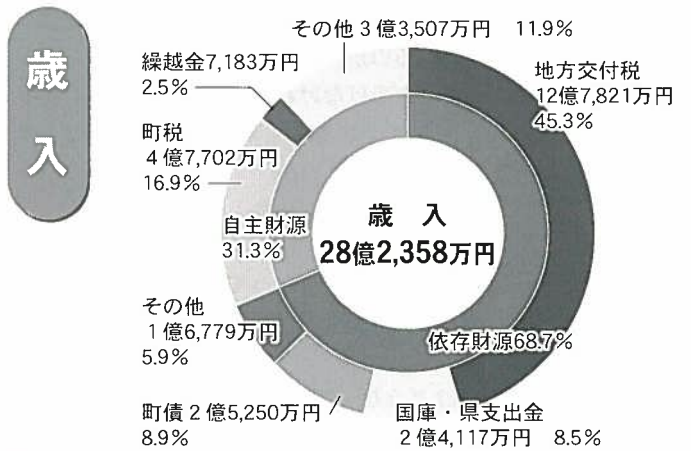
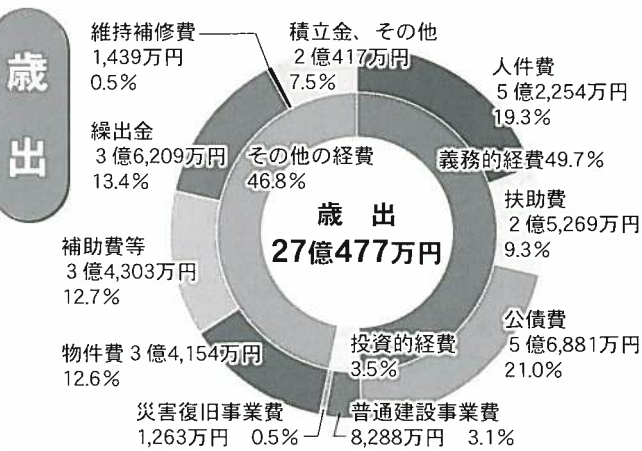
※経常収支比率…財政構造の弾力性を判断する財政指標です。75%を超えると注意を要するとされています。

※公債費比率…財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充てられる一般財源の額の標準財政規模（地方公共団体の標準的な状態で収入される見込みの一般財源）に占める割合を表す比率で、10%を超さないことが望ましいとされています。

※起債制限比率…地方債の許可制限に係る指標で、定められた算式によって算出された過去3年間の平均をい

い、20%以上の団体は一定の起債が制限されます。

※実質公債費比率…従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計含む）の公債費への一般会計繰入金や一部事務組合等の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費が算入されており、25%以上の団体は一般事業等の起債が制限されます。



■一般会計

区分	決算額(千円)	構成比(%)	前年度増減額(千円)	前年度伸率(%)
義務的経費				
人件費	522,538	19.3	△ 36,648	△ 6.6
扶助費	252,688	9.3	8,885	3.6
公債費	568,809	21.0	48,094	9.2
計	1,344,035	49.7	20,331	1.5
投資的経費				
普通建設事業費	82,879	3.1	△ 120,652	△ 59.3
災害復旧事業費	12,631	0.5	12,631	0.0
計	95,510	3.5	△ 108,021	△ 53.1
その他の経費				
物件費	3,415,400	12.6	△ 18,772	△ 5.2
補助費等	3,430,290	12.7	△ 6,855	△ 2.0
繰出金	3,620,900	13.4	△ 8,679	△ 2.3
維持補修費	14,389	0.5	1,545	12.0
積立金、その他	2,041,710	7.5	△ 41,760	△ 17.0
計	12,652,210	46.8	△ 74,521	△ 5.6
合計	27,047,666	100.0	△ 162,211	△ 5.7

〈その他の経費：その他の内容〉積立金、貸付金、投資及び出資金

■一般会計

区分	決算額(千円)	構成比(%)	前年度増減額(千円)	前年度伸率(%)
依存財源				
地方交付税	12,782,070	45.3	△ 13,344	△ 1.0
国庫・県支出金	2,411,167	8.5	△ 53,636	△ 18.2
町債	2,525,000	8.9	5,700	2.3
その他	1,677,900	5.9	22,165	15.2
計	19,396,665	68.7	△ 33,115	△ 2.0
自主財源				
町税	4,770,200	16.9	△ 6,223	△ 1.3
繰越金	7,183	2.5	△ 54,535	△ 43.2
その他	3,350,680	11.9	△ 15,553	△ 4.5
計	8,839,914	31.3	△ 75,466	△ 8.0
合計	28,235,579	100.0	△ 115,531	△ 3.9

〈依存財源：その他の内容〉

地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

〈自主財源：その他の内容〉

分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、繰入金、諸収入、寄付金

平成18年度の 主な事業実績

- ・地域活性化助成事業
- ・町制施行50周年記念事業
- ・町勢要覧発行事業
- ・福祉医療費支給事業
- ・子育て支援事業（乳幼児福祉医療費支給・乳児支援金支給・乳児保育・延長保育・一時保育・学童保育等）
- ・八郎湖周辺清掃事務組合負担金
- ・水田農業推進事業
- ・商工会共通商品券事業
- ・公営住宅整備事業
- ・公共土木施設災害復旧事業（道路災害復旧）
- ・外国人英語指導助手誘致事業
- ・国体関連事業（リハーサル大会運営費補助等）
- ・公共下水道整備事業

用語の説明

歳入

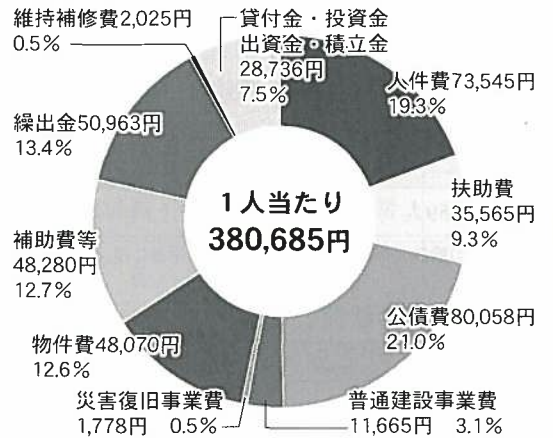
【地方交付税】 国が地方公共団体（市町村等）の自主性を損なわずに等しく業務を行えるよう、一定の基準により交付する税です。

国庫・県支出金

地方公共団体が大きな事業や緊急の災害復旧事業などを実施する場合に、地方公共団体の財政負担を軽減するために国や県が補助をしてくれるものです。

町民1人当たりで換算した一般会計の使い道

※平成19年3月31日現在の人口7,105人で換算



一般会計と特別会計の決算額

(単位：千円)

区分	歳入	歳出	差引残高
一般会計	2,823,579	2,704,766	118,813
国民健康保険特別会計	802,018	673,729	128,289
土地取得特別会計	28,891	28,887	4
老人(医療)特別会計	876,841	871,523	5,318
公共下水道事業特別会計	461,601	458,978	2,623
農業集落排水事業特別会計	28,569	27,647	922
介護保険特別会計	534,513	513,708	20,805
上水道			
収益的収入支出	142,417	137,577	4,840
資本的収入支出	1,995	38,046	△ 36,051
合計	5,700,424	5,454,861	245,563

町税の収入状況と負担金状況

※平成19年3月31日現在の世帯数2,478戸と人口7,105人で換算

区分	収入済額 (千円)	1世帯当たり (円)	1人当たり (円)
町民税	170,094	68,642	23,940
固定資産税	251,328	101,424	35,373
軽自動車税	12,050	4,863	1,696
町たばこ税	43,543	17,572	6,129
合計	477,015	192,500	67,138

【町債(地方債)】

地方公共団体が収益的投資や臨時突発的出費を余儀なくされる場合に、資金調達のために負担する債務です。

【町税(直接税)】

税金を納付する人と、その税金を実質的に負担する人とが同一人である租税です。

【繰越金】

一般会計年度内に使用しなかった予算を翌会計年度の予算として使用するものです。

歳出

【人件費】

報酬、給料、職員手当など、一定の勤務に対する対価、報酬として地方公共団体から支払われる経費です。

【扶助費】

社会保障制度の一環として、生活困窮者、身体障害者等に対して、その生活を維持するために支出される経費です。

【公債費】

過去に借り入れた町債の元金の償還及び利子の支払いに要する経費です。

【普通建設事業費】

道路や公園、建物などを建設する経費で、設計や事務費など事業全体に要する経費です。

【災害復旧事業費】

災害が発生した場合に、その復旧事業に充てる経費です。地方公共団体は、災害が発生した際は、主務大臣に対して災害(被災)報告をして災害復旧事業の申請を行います。

【物件費】

賃金(人件費を除く)、旅費、交際費、消耗品などの需用費、委託料などの総称です。

【補助費】

一部組合への負担金や各種団体への補助金などです。

【繰出金】

一般会計と特別会計において、予算の相互充用のために支出される経費です。

【維持補修費】

施設等の維持補修に充てる経費です。

【積立金】

計画的に財政運営を行うために積み立てられる経費です。

特別会計とは？

【国民健康保険特別会計】 病気、出産、死亡などの場合に保険給付を行う会計です。

【土地取得特別会計】

公共用地取得を目的とした会計です。

【老人保健(医療)特別会計】

75歳以上の方もしくは昭和8年9月30日以前に生まれた方

(65〜74歳の障害を持つ方を含む)へ医療費を援助する会計です。

【公共下水道事業特別会計】

トイレや家庭排水の生活雑排水による環境悪化を防ぐために水洗化を普及して生活環境を整備する会計です。

【農業集落排水事業特別会計】

農業集落地区(小池・浦大町)において、生活雑排水による環境悪化を防ぐために環境整備を行う会計です。現在は主に汚水処理場の維持管理費です。

【介護保険特別会計】

平成12年4月から始まった介護保険制度を支える会計です。在宅・施設・医療サービス等を総合的に受けられます。

【上水道事業特別会計】

安全な水道水を供給するための会計で、本町で唯一法適用の公営企業会計です。

八郎潟町人事行政の運営状況のお知らせ



「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、八郎潟町職員の給与等の実態について町民の皆さんに概要をお知らせいたします。

1. 人件費の状況

(平成18年度一般会計決算歳出に占める人件費の割合)

住民基本台帳人口 (平成19年3月31日現在)	歳出額 A	人件費 B	人件費率 (B/A)
7,105人	270,477万円	52,254万円	19.3%

※この人件費には特別職の給料・報酬を含みます。

2. 一般行政職における平均給料月額及び平均年齢状況

(平成19年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均年齢
八郎潟町	321,100円	46.4歳

3. 職員給与費の状況

(平成19年度一般会計当初予算)

職員数 (A)	給 与 費				1人当たりの給与費 (B) / (A)
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
59人	222,135千円	24,453千円	89,952千円	336,540千円	5,704千円

※特別職の給料・手当は含みません。職員手当には、退職手当は含みません。(水道・下水道・介護会計は含みません。)

4. 初任給の状況

(平成19年4月1日現在)

区 分		決定初任給	採用2年経過日給料額
一般行政職	大学卒	170,200円	183,800円
	短大卒	151,000円	164,900円
	高校卒	138,400円	148,000円



5. 経験年数別・学歴別平均給料月額

(平成19年4月1日現在)

区 分		経験年数 10～15年未満	経験年数 15～20年未満	経験年数 20～25年未満	経験年数 25～30年未満
		一般行政職	大学卒平均給料 232,300円	—	—
	高校卒平均給料	199,500円	242,200円	274,800円	333,500円

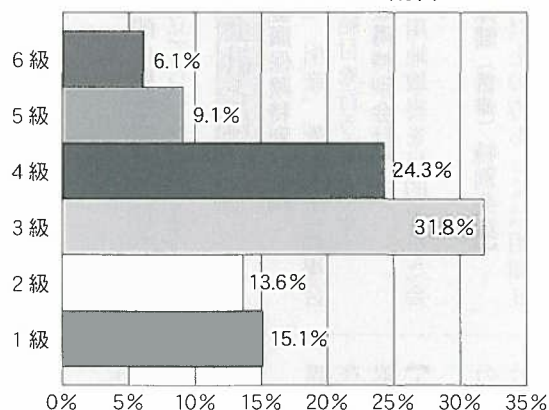
6. 一般職の級別職員数

(平成19年4月1日現在)

区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合 計
標準的な職務内容	主 事	主 任	係 長	課長補佐	主 幹	課 長	
職員数	10人	9人	21人	16人	6人	4人	66人
構成比	15.1%	13.6%	31.8%	24.3%	9.1%	6.1%	100.0%

※職員の給料は、職務に応じて分かれています。

一般行政職の級別の割合



◎勤務時間等

勤務時間	午前8時30分～午後5時15分
休憩時間	午後0時～0時45分

◎分限処分者の状況

(平成18年度)

免職	休職	降任	降給	計
0人	0人	0人	0人	0人

◎懲戒処分の状況

(平成18年度)

免職	停職	減給	戒告	計
0人	0人	0人	0人	0人

◎職員の福祉及び利益の保護の状況

○職員の福祉の状況

- ・八郎潟町安全衛生管理規程（職員健康診断）
 - ・共済保険（秋田県市町村職員共済組合）
 - ・互助会
（秋田県市町村職員互助会、町職員互助会）
- 互助会の主な事業内容
祝金（結婚・小学校入学）、
弔慰金、人間ドック助成金

7. 職員手当の状況

① 期末・勤勉手当 (平成19年4月1日現在)

区 分	6月期	12月期	計
期末手当	1.40月分	1.60月分	3.00月分
勤勉手当	0.725月分	0.725月分	1.45月分

※支給割合は国と同じです。

② 退職手当 (平成19年4月1日現在)

区 分	勤続20年	勤続25年	勤続30年	最高限度(35年以上)
自己都合	23.500月分	33.500月分	41.500月分	47.500月分
勲奨・定年	30.550月分	41.340月分	50.700月分	59.280月分

※退職手当は、退職したときの給料月額に上記の支給割合を乗じて支給されます。

③ 扶養手当・住居手当・勤務手当 (平成19年4月1日現在)

扶養手当	配偶者	13,000円
	配偶者以外の1人につき	6,000円
	配偶者が扶養でない場合 1人目の子等	6,500円
	配偶者がいない場合1人 目まで	11,000円
	高校生等の加算額1人 につき	5,000円
住居手当	借家の場合の支給限度額	27,000円
	持ち家の場合の支給額 (新築から5年経過まで)	2,500円
通勤手当	交通機関利用の場合の支 給限度額	55,000円
	自動車等利用の場合の支 給限度額	24,500円

④ 時間外勤務手当 (平成18年度)

支給総額	職員1人当たり平均支給額
5,911,546円	100,195円

※管理職を除きます。

8. 特別職の給料等の状況

(平成19年4月1日現在)

区 分	給 料 (月額)	区 分	給 料 (月額)	期末手当	
町 長	630,000円	議 長	242,000円	6月期	1.40月分
副町長	503,000円	副議長	223,000円	12月期	1.60月分
教育長	486,000円	議 員	214,000円	計	3.00月分

9. 部門別の職員数の状況

(平成19年4月1日現在)

区 分	部 門	職 員 数	対前年度増減数				
			平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成18年度	平成19年度
普通会計	一般行政	議 会	2	2	2	0	0
		総務企画	18	17	16	△ 1	△ 1
		税 務	6	5	4	△ 1	△ 1
		民 生	4	5	4	1	△ 1
		衛 生	6	5	5	△ 1	0
		農 林	6	5	5	△ 1	0
		商 工	1	1	1	0	0
		土 木	4	3	3	△ 1	0
		小 計	47	43	40	△ 4	△ 3
	特別行政	教 育	15	15	15	0	0
合 計		62	58	55	△ 4	△ 3	
企業会計	公営事業	水 道	4	4	4	0	0
		下 水 道	2	2	2	0	0
		そ の 他	5	5	5	0	0
	合 計	11	11	11	0	0	
合 計		73	69	66	△ 4	△ 3	

※職員数は、臨時または非常勤職員を含みません。

◎有給休暇取得状況

(平成18年1月1日から12月31日まで)

平均取得日数	10.4日
--------	-------

◎育児休業取得状況

(平成18年度)

取得者数	1人
------	----

◎介護休暇取得状況

(平成18年度)

取得者数	0人
------	----

◎看護休暇取得状況

(平成18年度)

取得者数	0人
------	----

◎公平委員会の報告事項

(平成18年度)

区 分	件 数
勤務条件に関する措置 の要求の状況	0件
不利益処分に関する不 服申立ての状況	0件

◎公務災害の認定状況

(平成18年度)

区 分	件 数
公務災害	0件
通勤災害	0件

◎産前産後休暇

(平成18年度)

取得者数	1人
------	----

◎研修受講状況

(平成18年度)

研修区分		受講者数
市町村職員 自治研修	係長研修	1名
	主任研修	1名
	主事研修	1名
管理者研修		11名
アカデミー研修		1名

八郎潟町名誉町民 鷺谷澄夫さん（医学博士）

「生と死の尊厳」について講演



9月23日、八郎潟町保健センターにおいて本町の名誉町民で医学博士の鷺谷澄夫さん（栃木県宇都宮市）の講演が行われ、約70人が参加されました。鷺谷さんは、「生と死の尊厳」と題し講演を行い、人生の尊厳、少年期の充電、青年期の展開、社会人の資質、壮年期と天命、老年期の志向、死の種類、死と尊厳の内容をわかりやすくお話しされました。この度、初めての講演でしたが、参加された皆さんは熱心に聞き入っていました。

第29回全県500歳野球大会

本町の八郎潟セイルズが準優勝



9月22日から26日、第29回全県500歳野球大会が大仙市内11球場において167チームが参加して開催され、本町の八郎潟セイルズが惜しくも準優勝となりました。

八郎潟セイルズは、1回戦から順調に勝ち上がり、決勝まで進み、決勝は昨年の準決勝で対戦した秋銀クラブ（秋田市）に1対4で惜敗しました。来年こそは、全県の頂点になれるよう期待いたします。

幼稚園ふれあい運動会

みんな楽しくハッスル、ハッスル！



9月22日、八郎潟小学校グラウンドにおいて、幼稚園ふれあい運動会が開催されました。当日の朝は雨でしたが、しだいに天気も良くなり、園児たちの元気に走る姿に保護者の皆さんの大きな歓声が響いておりました。園児たちは、趣向を凝らした障害物競争や親子マスゲーム、秋田わか杉国体にちなみスギツチも登場、様々な種目を楽しんでグラウンドを元気いっぱい走り回っていました。

八郎潟小学校

渡部 量太さん 優秀賞を受賞
小野 愛可さん

地域オリジナル禁煙マーク



小野愛可さんの作品



渡部量太さんの作品



このたび、県では、たばこ対策の一環として、地域ぐるみでたばこ対策に取り組むために「地域のオリジナル禁煙マーク」を募集、小学生や一般の方々から52点の応募があり、9月1日に秋田地域振興局福祉環境部で開催された健康フェスタにおける人気投票と審査の結果、渡部量太さん（八小5年）、小野愛可さん（八小5年）がそれぞれ優秀賞を受賞されました。作品は上記のとおりです。この作品は、県のホームページでも公開しております。◎アドレス <http://www.pref.akita.lg.jp/aki-fuku/>

第7回全町ミニテニス大会

29区町内会が優勝

10月21日、第7回全町ミニテニス大会が町民体育館において開催されました。

ミニテニスは、近年老若男女問わずに手軽にできる軽スポーツとして親しまれており、本町でも今年は10町内会、12チームが参加しました。大会の結果は次のとおりです。

優勝	29区町内会
準優勝	5区町内会
3位	14区Aチーム

秋田朝日放送

「あきたふるさと手作りCM大賞2007」

わが町のCMがついに完成。本町のCM制作は、今年で2年目となります。町広報で募集したスタッフ19人を7月から制作を始め、テーマを「願人踊」とし約3カ月をかけ制作しました。そして、10月23日には町関係者の試写会を行い、ようやく完成、秋田朝日放送へ提出いたしました。審査会は、11月22日に秋田テルサで開催され、その模様は、12月上旬に秋田朝日放送で放送されます。町民の皆様、楽しみにしてください。

第34回秋田県交通指導隊大会

吉田和紀さん
永年勤続優良隊員
表彰



吉田 和紀 さん

10月17日、秋田市文化会館において、第34回秋田県交通指導隊大会が行われ、本町の交通指導隊員 吉田和紀さん（字一日市）が永年勤続（20年以上）の優良隊員として表彰を受けられました。

吉田さんは、昭和63年から本町の交通指導隊に入隊、町の交通安全思想の啓蒙など永年の活躍が認められこのたびの受賞となりました。

今後ともますますご活躍をお願いいたします。

第80回全県俳句大会

館岡誠二さん
特別表彰



館岡 誠二 さん

10月21日、秋田魁新報社主催による第80回全県俳句大会が秋田市の県生涯学習センターで開催され、本町の館岡誠二さんが特別表彰を受賞しました。

館岡さんは、平成7年4月より秋田魁新報社が主催する夕刊文化欄「さきがけ俳壇」の選者を長年務めるなど本県の俳句文化振興への貢献が認められこの度の特別表彰となりました。

館岡さんは、20歳の頃から

抱返り紅葉祭りと秋田県三大盆踊り



本町 一日市盆踊りも出演
2,800人へPR

10月22日、仙北市田沢湖仙北市民会館を会場に、田沢湖観光協会主催による「抱返り紅葉祭り」と秋田県三大盆踊りに、本町の一日子盆踊りが出演し、大いにPRしました。

このイベントは、田沢湖観光協会が旅行会社と提携し、秋田の誇る伝統文化の広報のため東北各地へ募集し、開催されたものです。

当日は、毛馬内盆踊り、西馬内盆踊りも出演、ほかに安藤兄弟による太鼓、笛の演奏も行われ、旅行会社

のツアーで、3回の公演が行われ、1回毎にお客さんが入れ替わり総勢約2,800人の方に見て頂きました。

本町からは、踊り手20人、囃子13人の総勢33人が参加。踊り手は一日市盆踊り競演会で上位4チームから各5人、囃子は、一日市郷土芸術研究会会員の皆さんが担当しました。

本町のテンポのよい一日市盆踊りは、「踊る踊り」として印象づけすることができたと思います。

第9回八郎潟町高齢者福祉大会



10月6日、町農村環境改善センターにおいて、第9回八郎潟町高齢者福祉大会が開催され、150人以上の方々が集いました。

第一部では、町長の土橋多喜夫が老人福祉について講演を行い、第二部では、老人クラブ連合会、保育園、幼稚園、詩吟同好会、民謡同好会などの皆さんによる合唱や歌、踊りや民謡など、多数の催しが行われ、会場に訪れた皆さんは楽しいひとときを過ごしていました。

八郎瀧町町営住宅

まちなか中央

入居者募集!

八郎瀧町町営住宅（空家1戸）の入居者を次のとおり募集します。

☆入居者の資格

- ・政令で定める基準の収入（月額200,000円以下）である方。
- ・現に住宅に困窮していることが明らかの方。
- ・現に同居し、または同居しようとする親族（婚約者を含む）があること。

☆申込受付期間

11月1日(木)～14日(水)
午前8時30分～午後5時
役場産業建設課建設班

☎875-5809

☆選考方法と入居予定時期

審査の上、選考決定します。

◎入居決定通知

平成19年11月21日予定

◎入居予定日

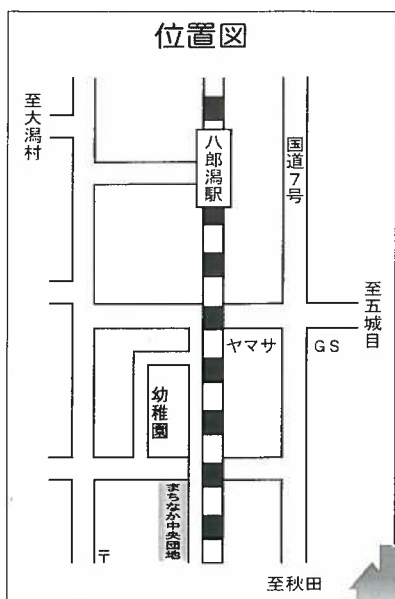
平成19年12月1日予定

☆添付書類

- ・入居しようとする方の住民票

※添付書類、収入計算等

詳細については、産業建設課建設班へお問い合わせください。



■家賃

収入金額（月額）	家賃（S60建設）
0～123,000円	17,300円
123,001～153,000円	21,000円
153,001～178,000円	24,800円
178,001～200,000円	28,600円

※家賃は毎年変わります。（入居者の収入に応じた家賃となります。）

■住宅の概要

団地名	所在地	募集戸数	構造及び間取り	家賃	敷金
まちなか中央	字家ノ後内	1	木造平屋（62.93㎡） 台所・浴室・洗面所 居間（6畳） 和室（6畳・6畳） 物置	左表参照	家賃の3カ月分

全国植樹祭に参加しませんか!

平成20年6月15日に北秋田市で開催される「第59回全国植樹祭」への参加者を募集します。

申込み期間

平成19年11月1日(木)～12月12日(水) ※消印有効

○申込みガイドにある応募用紙に記入のうえ、郵送またはファックス、メールで応募してください。

申込みガイドは、町や県庁、県の各地域振興局などの公共機関にあります。

申込み方法

○第59回全国植樹祭ホームページにある応募用紙もお使いになれます。

ホームページ <http://www.pref.akita.jp/zenshoku/>
または「59回全国植樹祭」で検索してください。

【大会内容】

日時：平成20年6月15日(日) 入場 午前7時30分～9時頃
出場 午後1時30分～3時頃

場所：北秋田市「県立北欧の杜公園」

※居住地の市町村が指定する集合地から、主催者が準備したバスで往復移動していただきます。

当選者以外の方は、大会に参加することができません。

【募集数】 約3,000名

申込み多数の場合、抽選により当選者を決定します。

【問い合わせ先】 秋田県全国植樹祭推進室

TEL 018(860)1777 [午前9時～午後5時、土日・祝日を除く]

FAX 018(860)3811

Eメール shokujusai59@mail2.pref.akita.jp

第59回全国植樹祭式典における 三世代植樹者の募集

平成20年6月15日に行われる式典において、「天皇皇后陛下のお手植え」に合わせ植樹する、三世代家族（1組）を募集いたします。

- 町在住の三世代家族（親・子・孫の3人1組）とし、緑化推進に理解があり、植栽行為が可能であること。
- 植樹者は（親・子・孫）3名ですが、交代要員として2名まで可能（計5名）
- 孫の世代は、小・中学生とする。
- 植樹は1家族（3人）で1本とする。
- 申請時の家族以外の方は、参加できません。
- 申込が複数の場合は、町で抽選し決定いたします。
- 申込期限 11月16日(金) 午後5時まで



問い合わせ先 役場産業建設課
産業振興班 ☎875-5803

「こころの健康」 講演会開催の お知らせ

こころの健康についての講演会を開催いたします。(こころの健康チェックを9月に実施いたしました、その結果についても多少話されます。)

1. 日 時：平成19年11月7日(水)
午後1時30分～3時
2. 会 場：八郎潟町保健センター
3. 講 師：秋田大学教授
同大保健管理センター所長
苗村 育郎氏
4. 講 演：「こころの健康について」
〔こころの健康チェックの結果
についても多少話されます〕
5. その他：調査対象者に限らず、どなたでも参加できます。

たくさんの皆さんのご来場をお待ちしております。

9月号でもお知らせいたしました、こころの健康対策事業の一環として、自分でできるこころの健康チェック問診(Web問診)を利用いただけます。詳しくは、広報八郎潟9月号をご覧ください。

事業名	月日・曜日	受付時間	対象児
乳 幼 児 健 診	11月27日(火)	午後1時～ 1時30分	平成18年12月生 平成19年3月生 平成19年7月生
	12月18日(火)		平成19年1月生 平成19年4月生 平成19年8月生
	平成20年 1月22日(火)		平成19年2月生 平成19年5月生 平成19年9月生
	平成20年 2月26日(火)		平成19年3月生 平成19年6月生 平成19年10月生
	平成20年 3月25日(火)		平成19年4月生 平成19年7月生 平成19年11月生
	1歳6カ月児 健診		平成20年 1月29日(火)
予 防 接 種	3歳児健診	平成20年 2月5日(火)	平成16年7月生 ～9月生
	2歳児歯科 健診	12月7日(金)	平成17年1月生 ～6月生
	B C G 接 種	11月27日(火)	午後1時～ 1時30分
12月18日(火)		平成19年8月生	
平成20年 1月22日(火)		平成19年9月生	
平成20年 2月26日(火)		平成19年10月生	
平成20年 3月25日(火)		平成19年11月生	
母 子 手 帳 発 行 日	11月8日(水)	午前8時40分 ～11時30分	母子手帳の 必要な妊婦
	12月5日(水)		
	平成20年 1月10日(水)		
	平成20年 2月8日(金)		
	平成20年 3月7日(金)		

※場所は、すべて保健センターとなります。



平成19年度
下半期
(11月～3月)

乳幼児健診・予防接種
母子手帳発行日程



11月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
3日(土) 4日(日)	胃がん検診	30歳以上の町民	保健センター	午前6時～ 8時受付
8日(木)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要 な妊婦	保健センター	午前8時30分～ 11時30分
8日(木) 22日(木)	筋筋くらぶ	おおむね65歳以 上の高齢者	保健センター	午後1時30分～ 3時30分
26日(月)	食生活改善 推進員研修会	食生活改善推進員	横手市増田	午前8時30分～
27日(火)	乳児健康診査	平成18年12月生 平成19年3月生	保健センター	午後1時～ 1時30分受付
27日(火)	B C G 接 種	平成19年7月生	保健センター	午後0時30分～ 1時15分受付

国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費 (平成19年8月分) (単位:円)

1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八郎潟町	26,871	39,014	63,862	39,358
医療圏内 (秋田・男鹿・潟上・南秋)	22,018	33,934	73,588	38,386
秋田県	20,542	32,681	64,409	34,882

胃がん検診のお知らせ

今年まだ、胃がん検診を受けていない方にお知らせです。検診車による胃がん検診を次の日程で実施します。

※受診者数が予定人数に満たない時は、検診日が3日か4日のどちらか1日だけとなる場合もあります。御了承ください。

日 時 11月3日(土)・4日(日)
(受付時間 午前6時～8時)

対 象 町内に住所のある方で満30歳以上の方

場 所 八郎潟町保健センター

料 金 1,000円
(70歳以上の方・65歳以上で福祉医療受給者証をお持ちの方は無料です)

※年齢は平成19年4月1日が基準日です。

ごみ処理施設の 従業員を募集します

男鹿清掃興業株式会社では、八郎湖周辺清掃事務組合（男鹿市、五城目町、八郎潟町、井川町及び大潟村で構成）のごみ処理施設の運転業務に従事できる方を募集します。

応募条件 平成20年1月1日現在で満19歳～55歳

勤務場所 男鹿市松木沢字板引沢台73番地（ごみ処理施設）

募集期間 平成19年11月5日～11月20日

※詳しくは下記のいずれかまでお問い合わせください。

- ①男鹿清掃興業株式会社
- ②八郎湖周辺清掃事務組合
(☎0185-22-7211)
- ③秋田公共職業安定所男鹿出張所
(☎0185-23-2411)

上記のうち③は、11月5日以降にお問い合わせください。

中央児童館こども映画祭 (みんなで見に来てね！)

日時 11月10日(土) 午後2時～4時

会場 町農村環境改善センター

映画 『カッパの三平』

入場料 無 料

主催 八郎潟中央児童館

※小さなお子さんには必ず保護者の方の付き添いをお願いします。

◎問い合わせ先

中央児童館 ☎875-3505

役場町民福祉課 ☎875-5808

国民年金 ハッピーちゃんコーナー

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書を送付します

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除（非課税）の対象です。年末調整や確定申告で、納付した国民年金保険料額を申告する場合は「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付等が必要となります。

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、11月上旬に社会保険庁から送付されますので、申告の際まで大切に保管してください。

社会保険庁のお問い合わせ窓口は

「控除証明書専用ダイヤル」(☎0570-00-9911)です。
(平成19年11月1日～平成20年3月14日、平日9:00～17:00)

控除証明書Q & A

問1 「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている月分以外の保険料を12月31日までの間に納付した場合は、今年分として申告できますか？

答え 今年分として申告できます。「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている保険料額に、後から納付した保険料額を合算のうえ申告してください。なお、後から納付した保険料分の「領収証書」も添付等する必要があります。

問2 家族の保険料を納付しましたが、控除の対象となりますか？

答え 世帯主または配偶者として、ご家族の国民年金保険料を納付した場合は、納付した方がその保険料を申告することができます。

詳しくは下記までお問い合わせください。

秋田社会保険事務所 ☎865-2390・2399

資源ごみ還元事業

平成19年9月・10月分の資源ごみは次のとおりです。



	段ボール	新聞	雑誌	缶類	ペットボトル	積立金
9月分	4,720kg	14,320kg	7,130kg	3,490kg	2,370kg	219,628円
10月分	3,160kg	10,760kg	6,230kg	2,090kg	1,430kg	165,385円
累計	37,210kg	119,090kg	68,380kg	24,280kg	14,780kg	1,651,704円

里帰りホットブラック
英語言う 秋遊
幼子もジーバー膝を
栗立つ行く 大観
一日の長さにハテナと
立ち止まる 迂人
人好きが酒好きとなる
良き夜長 無一
癒れなど知らぬ若さが
今欲しい 梅香
生き延びて幸せかみしめ
感謝する 寒月
新宅に息子と同居
我余生 草風
労り合い喧嘩に聞こえる
老夫婦 島人



随想録 26
「健康増進」



町長 土橋多喜夫

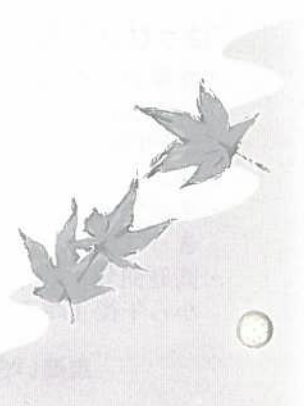
食べる、体を動かす、体と心を休める、現代人の健康づくりは、この三つの基本が大切でバランスよく結びついたときに初めて実現することになります。

毎日の運動の源となる栄養は極めて大切なものです。

また、仕事や学業、あるいは日常生活で疲れた体や心の休養も大切です。それには体を動かすことも忘れてはならないことです。

ところが、最近、運動の大切さを口にはするけれども、実行する人が限られているのはどうしたことでしょう。運動不足の弊害は、肥満や慢性的な不健康状態の原因になると心配されているのに…。

このような観点から、健康づくりを積極的に進めていく中で今一度、体を動かす事の大切さを考えてみる必要があります。体を動かさない人が増えている原因としては、交通が便利にな



った。労働が徐々に機械化が進みそれに頼るようになった。運動やスポーツを楽しむスペースが少なくなってきた。などがあげられます。しかし、工夫次第では、健康づくりのための運動はできないことはありません。暮らしの中に少しでも運動を取り入れて、楽しく、活動的に毎日を送ってはどうでしょうか。そこで、運動をするときの留意点を考えてみると、

- ① ストレスを感じるような運動は避ける
- ② 自分に合った長続きのする運動を選ぶ
- ③ 少しでも運動する時間を生活の中に組み込む
- ④ 身軽に動ける服装に着替えて運動する

といったことが考えられます。家族みんなで健康のために積極的に体を動かすことから始めてはいかがでしょうか。

(絵 安田敏雄)

駐在所だより



八郎瀧駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550

9月19日、道路交通法の一部を改正する法律が施行され、悪質・危険運転者対策が強化されました。

1 飲酒運転罰則引き上げ

	改正前	改正後
酒酔い運転	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金	5年以下の懲役又は100万円以下の罰金
酒気帯び運転	1年以下の懲役又は30万円以下の罰金	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
飲酒検知拒否	30万円以下の罰金	3カ月以下の懲役又は50万円以下の罰金

2 飲酒運転罰則整備 (飲酒運転助行行為)

(1) 車両・酒類提供罪

		酒気を帯びている者で飲酒運転を行うおそれのある者に対して	
		車両を提供する	酒類を提供する
運転者が	酒酔い運転	5年以下の懲役又は100万円以下の罰金	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
	酒気帯び運転	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金	2年以下の懲役又は30万円以下の罰金

(2) 同乗罪

自己の運送の要求・依頼をしてその車両に同乗する	
車両の運転者が酒に酔った状態にあることを知りながら	車両の運転者が酒気を帯びていることを知りながら
3年以下の懲役又は50万円以下の罰金	2年以下の懲役又は30万円以下の罰金

ハンドルキーパー運動を知っていますか

「ハンドルキーパー運動」とは、飲酒運転をさせないために、自動車が仲間と飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人を決め、その人が仲間を自宅まで送り届ける運動です。

平成19年
飲酒運転追放等の競争実施中

八郎瀧町の順位 (9月末)
全 県 (25市町村中) 8月末24位→9月末24位
男鹿・瀧上・南秋 (6市町村中) 8月末6位→9月末6位

区分	酒酔い	酒気帯び	事故件数		計	前年同期順位	順位
			負傷	死亡			
9月中	0	0	0	0			
9月までの累計	0	1	0	0	1	17	24

※飲酒運転による違反 (酒酔い・酒気帯び) は1件1点、飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点。その他死亡事故は1件3点で換算しています。

情報プラザ

はっぴいはうす“は〇〇は”が完成しました

八郎瀧保育園では多目的に使用できる施設を、はっぴいはうす“は〇〇は”として園庭に新築しました。その一室を地域子育て支援センター“はっぴい”として再スタートします。散歩先の一つとして、また、子育てで悩んだ時、友だちが欲しいなあと思った時等、どうぞお気軽に足を運んでください。

“はっぴい”の利用について

- ・水曜日と金曜日の週2回、午前9時30分から午後3時30分の間でご利用ください。
- ・上記以外に利用したい方は、事前にご相談ください。
- ・中央児童館や保健センターを会場にしていたげんきっこ広場も、基本的に“はっぴい”で行います。
- ・園庭開放と育児相談は、月曜から金曜の午前9時から午後4時までです。どうぞご利用ください。



■問い合わせ先 八郎瀧保育園 ☎875-5172

法律無料相談所の開設

当日は弁護士が相談にのります。予約制になっていますので、電話で予約して下さるようお願いいたします。

◎相談日

11月9日(金)
午後1時30分～2時30分

◎場所

ハッピーいきいきサロン まめだが

■予約及び問い合わせ先

町社会福祉協議会
☎875-3871

無料調停相談会の開催

◎内容

家庭内の問題(夫婦・親子関係、扶養、相続、遺言)、土地・建物・金銭のもめごと、消費者金融問題、交通事故(補償)等

◎日時

11月9日(金)
午前10時～午後3時

※当日随時受付し、順番で相談に応じます。

◎場所

裁判所合同庁舎
(秋田市山王七丁目1-1)

■問い合わせ先

秋田簡易裁判所内 秋田調停協会
☎824-3121

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

職場等におけるセクシュアル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力(ドメスティック・バイオレンス)、ストーカー行為といった女性をめぐる様々な人権問題への取組みとして、下記のとおり全国一斉強化週間として相談に応じます。

◎期間 11月12日(月)～18日(日)

◎時間 午前8時30分～午後7時
(ただし、土曜・日曜は
午前10時～午後5時)

■相談先電話番号

☎0570-070-810

無料登記相談会のお知らせ

◎日時 11月10日(土) 午後1時～4時

◎場所 秋田市文化会館
(秋田市山王七丁目3-1)

◎相談内容

土地の測量、境界問題、分筆、合筆、地積更正、地目変更等の登記手続きについて

建物の測量、新築、増築、滅失などの登記手続きについて

◎主催

県土地家屋調査士会秋田支部

■問い合わせ先(担当調査士)

半田土地家屋調査士事務所
☎874-4333

防衛庁採用試験のご案内

◎採用種目 自衛官2等陸海空士

◎応募資格 18歳以上27歳未満の男子

◎受付期間 11月1日(木)～
14日(水)

◎試験日 11月17日(土)

◎試験会場 陸上自衛隊秋田駐屯地

◎試験科目 国語・数学・社会・作文(500字程度)・身体検査及び面接

◎入隊日 平成20年3月下旬

■受験案内及び問い合わせ先

自衛隊秋田募集案内所
☎864-4929

役場直通電話番号・メールアドレス

役場代表 ☎875-5800

◆総務課

- 総務班 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.lg.jp
- 企画財政班 ☎875-5802
kikakuzaisei@town.hachirogata.lg.jp
- 税務班 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.lg.jp
- 会計班 ☎875-5804
kaikai@town.hachirogata.lg.jp

◆町民福祉課

- 町民生活班
(窓口サービス担当) ☎875-5805
(消防・交通・環境担当) ☎875-5806
tyoumin@town.hachirogata.lg.jp
- 福祉介護班 ☎875-5808
fukushikaigo@town.hachirogata.lg.jp
- 保健医療班 ☎875-5813
hokeniryoushi@town.hachirogata.lg.jp

◆産業建設課

- 産業振興班 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.lg.jp
- 建設班 ☎875-5809
kensetsu@town.hachirogata.lg.jp
- 下水道班 ☎875-5811
jyousesui@town.hachirogata.lg.jp

◆水道課

- 上水道班 ☎875-5811
jyousesui@town.hachirogata.lg.jp

◆教育課

- 学校教育班 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.lg.jp
- 生涯学習班(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.lg.jp
- 国体班(オリンピック) ☎875-5500
kokutai@town.hachirogata.lg.jp

- 幼稚園 ☎875-2734
youchien@town.hachirogata.lg.jp

- 議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.lg.jp

戸籍だより

(9月届出分)

◎健やかに

- 9・5 齋藤 拓(たく) 男
(政一・麻里) 34区
9・12 小林 晴斗(はると) 男
(雅樹・明子) 4区

◎ご結婚おめでとう

- 9・1 (安田 譲) 井川町
(安田 望) 八郎潟町
9・17 (北嶋 尚之) 八郎潟町
(高橋真由美) 横手市

◎ご冥福をお祈りします

- 9・10 渡部 トス(77歳) 20区
9・12 沢田石ミエ(91歳) 18区
9・14 松田 タマ(90歳) 15区
9・16 柳 后子(48歳) 32区
9・18 相馬 フミ(82歳) 13区
9・28 小野 廣治(77歳) 19区
9・29 渡部 高志(63歳) 26区

町のミニ統計(9月末現在)

◇人口

当月 先月比 昨年比
男 3,273人(-7人)(-50人)
女 3,751人(-8人)(-55人)
計 7,024人(-15人)(-105人)

◇世帯数

2,477戸(+1戸)(+10戸)

※住民基本台帳

◇出生 2人(39人)[27人]

◇結婚 2組(11組)[19組]

◇死亡 8人(67人)[67人]

※()は1月からの累計、
[]は昨年同時期の累計

◇交通事故件数

物損事故 12件(66件)[68件]

人身事故 0件(15件)[12件]

※()は1月からの累計、
[]は昨年同時期の累計

元気モリモリ家族の 応援ひろば

「ミルヴェで深める家族の絆」を
テーマに開催します。

◎日時 12月1日(土)
午後1時～3時

◎会場 大森山動物園ミルヴェ館

◎内容
講演「家族の絆」小松園長氏
子ども動物園探検隊
子育て井戸端会議(保護者のみ)

◎対象 小学生以上とその保護者

◎定員 60名

※託児あり。
※事前の申し込みが必要です。
※動物園の入園料が別途必要です。

■問い合わせ先

秋田地域振興局地域企画課
☎860-3319

八郎潟幼稚園就園時 八郎潟小学校就学時 健康診断のお知らせ

◆八郎潟幼稚園就園時健康診断

◎対象者

平成20年4月から八郎潟幼稚園
に入園予定の幼児

◎日時 11月15日(木)
午後1時30分～

◎場所 八郎潟幼稚園

◆八郎潟小学校就学時健康診断

◎対象者

平成13年4月2日～平成14年
4月1日生まれの方

◎日時 11月13日(火)
午後2時～

◎場所 八郎潟小学校

■問い合わせ先

八郎潟町教育委員会
☎875-5812

11月行事予定表・秋田朝日放送CM放送日

日	月	火	水	木	金	土
				1 はつらつ教室 CM放送 午後2:00頃	2 CM放送 午後1:20頃	3 胃がん検診
4 胃がん検診	5	6 全町家庭バレー CM放送 午後2:00頃	7 こころの健康 づくり講演会 CM放送 午後5:00頃	8 はつらつ教室 筋肉くらぶ 全町家庭バレー	9	10
11 CM放送 午後6:30頃	12	13 全町家庭バレー	14	15 はつらつ教室 全町家庭バレー	16	17
18	19	20 全町家庭バレー CM放送 午後4:00頃	21 CM放送 午後1:20頃	22 はつらつ教室 筋肉くらぶ	23	24
25	26 CM放送 午後3:00頃	27 やすらぎ交流会	28	29 はつらつ教室	30 CM放送 午前10:35頃	

入札の結果

10/10

◆町道八郎潟線道路横断側溝 改良工事

- ・字中嶋地内
- ・㈱マルミ工業
- ・3,454,500円
- ・H19・10・18～
H19・12・25

八郎潟町善意銀行
八郎潟町社会福祉協議会

10・12 善意として 匿名希望 金 30,000円
10・16 区 伊藤 新一 様 金 687円
10・12 香典返し(亡母 渡部トスさん) 金 30,000円
10・12 区 伊藤 新一 様 金 687円
10・12 香典返し(亡父 正三さん) 金 30,000円
10・3 匿名希望 金 36,000円
10・12 善意として 金 1,195円
10・12 区 島山 正美 様 金 1,195円
9・28 湖東総合病院 病院祭バザー収益金 様 760円
9・20 区 松田 實 様 金 30,000円
9・20 香典返し(亡母 タマさん) 金 30,000円

◆預託状況

(平成19年10月16日現在)

◆善意◆

ふるさと散歩

No.238

湖畔の戦国時代

風雲の浦城 ④

三浦氏の道

浦城主三浦氏一族がたどったと思われる道をインターネット資料から探り推理してみよう。

城主の名前が様々に記録されています。三浦兵庫守(頭)盛永(盛長)等、菅江真澄は三浦の呼び方があります。浦城のお殿様はどうして浦城まで来たか、どんな城を造ったか、どんな戦いをしたか、沢山の疑問があります。三浦氏は浦城に入り戦をして敗れた。御姫様が御前柳で男の子を産んで亡くなった。嫡男は一日市清源寺の近くに押切城を造った。



これは、元禄一一年(一六九三) 医師である戸部正直によって編纂された「奥羽永慶軍記」。宝永四年(一七〇七) 戸部正直の「秋田軍記」の文書に掲載されている。

また、「千田軍記」は前二つの文書から、小池の千田家が浦城主三浦氏だけを抜粋して発刊したもので、面白く読んでもらうために詳しく書き残している。

よく問われます。「軍記」に書かれていることは本当のことですか。」

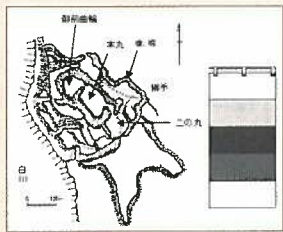
それについて答えると、天正一七年(一五九二)頃落城だとすれば、「奥羽永慶軍記」は落城から約百年後の記録ですから、きわめて信憑性が高いと思われる。記述の中に「浦城の三浦氏は甲斐の国の住人である。」とあるので、浦城までの道を推察してみよう。



三浦和田義盛錦絵(天養院蔵)より

源頼朝が鎌倉幕府を開き日本史初の武士政権を打ち立てることが出来た背景には、三浦大介義明とその一族郎党の献身的な働きと忠誠心に裏付けられた武力的な支援があった。しかし源頼朝死後北条氏が政治の実権を握り、三浦系和田義盛とその一族を滅亡させた。時に建暦三年(一一三三)三浦氏の中には北条氏の迫害を逃れ隣国、関東管領上杉の武将となる。その後上杉の主力が北の越後へ移るのに伴い、三浦一族も移動し越後の北部一帯を領地として活躍した。北越に移った後、同族間で争いごとがあり、幾つもの苗字に分かれていく。

上杉謙信が永禄三年の関東出兵のとき配下の諸大名・武将の幕紋を書き留めたものがある。和田氏はこのなかに「箕輪衆」の一員として把握され、「長野槍扇」の三浦氏の幕は、黄紫紅の三色に染め分けられたもので、三浦の「三」の文字を表現したものとされる。



箕輪城趾の城郭

三浦和田氏は川中島合戦で有名な上杉・武田の中で箕輪衆として奮戦していた。(今の大河ドラマの世界)箕輪城は上杉方の領地の中にあつた。武田軍に攻撃され、上杉方の援軍もなかったが、箕輪衆は城に立てこもり応戦して城は落ちなかった。しかし二度の攻撃で箕輪衆は武田の配下に組み入れられて、内藤昌豊が城主となつた。永禄九年(一五六六)の出来事である。

三浦氏が甲斐武田から浦城に居城したのは、永禄年間よりも前でない時代的に符号しない点が多くなる。しかし甲斐の武田との関連はかなり強く、奥州から北海道にかけて

武田ゾーン(全くの私見)がある。

五城目町山内の山内城主三浦采女正秀兼は三浦一族であるが、安藤氏の信任厚く、大館の城代となる。しかし安藤と浅利の抗争時に同郷のよしみで浅利氏に荷担したらしい。

浅利氏は、甲斐源氏の一族浅利義成が甲斐国青島荘浅利郷の出身で三浦一族とは同じ甲斐の国の出身であるからであろうか。

三浦采女正秀兼は安藤氏の攻撃を受け、松前に落ち行く。松前には武田信広があり、それを頼つたものであるうか。一説では三浦采女正秀兼は松前城主になつたと書かれているものもある。小池の御前柳の小柳姫は松前から嫁いできたと八郎潟町郷土史にあるが、後日記したい。

浦城三浦氏が浦大町に居城するまでの記録は殆どない。浦城主になってからの説は多く、定説は軍記を元にしていますが、三浦氏には武田一族の流れも見える。

文・浦大町II北嶋 雄一

ふれあい

▼本町でも9月29日から10月3日まで秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技が暗天のもと開催され、全国各地から選手団、応援団が本町を訪れました。▼中学生から一般の方まで、ボランティアとしてたくさんの方々が協力いただきました。本町にありがとうございました。このたびは、私も国体のスタッフの一員として仕事をさせていただき、貴重な体験ができて本当に良かったです。▼また、新聞によれば本町でのウエイトリフティング競技には、約2万人の方が訪れたとの報道もあり、本町にもさまざまな経済効果もたらされたと思えます。▼今回の国体は、本県で4年ぶりに開催されましたが、天皇杯、皇后杯とも史上初の優勝というすばらしい成績となり本町にうれしく思います。これを契機に、今後ともより一層の秋田県のスポーツ振興にはずみをつけ、わが町からもたくさんの方々が育つてくれればなと思います。▼このたびの国体に携わった関係者の皆さん本町にお疲れ様でした。



*広報八郎潟 No.569

*発行/八郎潟町役場・編集/総務課

〒018-1692 秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80

*018-875-5800 0875-3096

*印刷/株式会社八郎潟印刷